



#### 本社・本社工場

〒674-0093  
兵庫県明石市二見町南二見 11-3



#### 第2工場

〒674-0093  
兵庫県明石市二見町南二見 16-12



#### 第3工場

〒674-0093  
兵庫県明石市二見町南二見 12-8



#### 第4工場

〒674-0093  
兵庫県明石市二見町南二見 9-4

 株式会社 大窪鐵工所  
OKUBO MACHINERY WORKS CO.,LTD

COMPANY  
PROFILE  
会社案内



建設機械を支える、高精度加工技術

 株式会社 大窪鐵工所  
OKUBO MACHINERY WORKS CO.,LTD

<https://www.okubotk.co.jp>

ISO9001  
認証取得



株式会社大窪鐵工所

〒674-0093 兵庫県明石市二見町南二見 11-3  
TEL.078-944-0003 / FAX.078-944-0006  
E-mail [soumu@okubotk.co.jp](mailto:soumu@okubotk.co.jp)

JR山陽本線「魚住」駅からタクシーで10分（約1,600円）  
山陽電鉄「東二見」駅からタクシーで5分（約1,200円）、徒歩20分  
山陽バス「海浜プール前」停留所から徒歩1分



# 企業理念

- 一、大窪鐵工所の全従業員が物心両面において幸福になること。
- 一、精密機械加工技術を通じて社会に貢献すること。

## VISION - 将来像 -

自分の人生と技能技術に誇りをもって磨きをかけ、  
努力と精進を重ねて、21 世紀に勝ち残れる素晴らしい  
会社を作ります。

## MISSION - 使命 -

お客様の期待に応えられる、  
高い品質・高い信頼性・高い性能の追求に努めます。

## VALUE - 価値観 -

円いものはまんまるに、平たいものはまったいらに、  
精密機械加工に命をかける誠実な会社です。

円いものは  
まんまるに  
平たいものは  
まったいらに  
精密機械加工に  
命をかける  
誠実な会社です。  
大窪 唯之

## 会社概要

|         |                                                                |
|---------|----------------------------------------------------------------|
| 会社名     | 株式会社大窪鐵工所                                                      |
| 所在地（本社） | 〒674-0093<br>兵庫県明石市二見町南二見 11-3                                 |
| TEL     | 078-944-0003                                                   |
| FAX     | 078-944-0006                                                   |
| 事業内容    | 建設機械や油圧機器の精密機械<br>部品の製造および販売                                   |
| 主要製造    | ●建設機械用／トラックローラー、<br>ピン・シャフト<br>●油圧機器用／各種精密部品<br>●その他各種精密機械加工部品 |
| 代表者     | 代表取締役社長 大窪 健太郎                                                 |
| 設立年月日   | 1948 年 7 月 1 日                                                 |
| 資本金     | 1500 万円                                                        |
| 従業員数    | 115 名（2024 年 1 月）                                              |
| 売上高     | 31 億円（2024 年 1 月期）                                             |
| 取引先企業   | コベルコ建機株式会社様<br>川崎重工業株式会社様                                      |
| 品質保証    | ISO9001 認証取得                                                   |

## 沿革

|        |                                       |
|--------|---------------------------------------|
| 1948 年 | 株式会社大窪鐵工所を設立<br>神戸市中央区脇浜町において<br>操業開始 |
| 1982 年 | 明石市二見新工場を完成、操業開始<br>本店を兵庫県明石市二見町に移転   |
| 1991 年 | 第 2 工場 竣工                             |
| 2002 年 | 第 3 工場 竣工                             |
| 2005 年 | 第 4 工場 竣工                             |
| 2008 年 | 第 2 工場 増築 建替 竣工                       |
| 2010 年 | 兵庫県納税功労者賞 受賞                          |
| 2012 年 | ISO9001 認証取得                          |
| 2021 年 | KEMS(神戸環境マネジメントシステム)<br>ステップ 1 認証取得   |
| 2022 年 | 優良申告法人表敬状 拝受                          |
| 2023 年 | 第 5 工場 取得                             |



代表取締役社長  
大窪 健太郎 Kentaro Okubo

## 代表挨拶

この度は大窪鐵工所の会社案内をご覧いただき、誠にありがとうございます。

### －感謝－

今現在の大窪鐵工所が存在しているのは、当社と関わる全ての方々のお蔭  
です。  
お客様、取引先様の多大なるご支援に、心より感謝し御礼申し上げます。

### －全従業員の物心両面の幸福実現－

当社の経営の最大の目的です。  
『全員が幸せになる』という普遍的な価値観を最も大切にしています。

### －精密機械加工技術による社会貢献－

幸せになるための一番の方法は、お客様に貢献し続けることです。  
1948 年の設立以来、お客様のご要望に応えるべく、絶えず技術を磨き続け  
ています。

### －GO FORWARD－

激動の時代、予測不可能な時代だからこそ、『一步前へ』という気概を持ち、  
更なる技術向上、更なる社会貢献、更なる幸福実現のために、挑戦を続け  
ます。

今後ともより一層のご指導をよろしくお願い申し上げます。





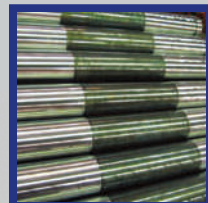
# 事業内容

BUSINESS

私たち大窪鐵工所が長年にわたり作り続けているのは、  
建設機械やそれらに搭載される  
油圧機器の精密部品です。  
顧客ニーズに応じた多種多様な部品を、  
高度な生産技術で世の中に送り出しているのが  
当社の特徴となっています。

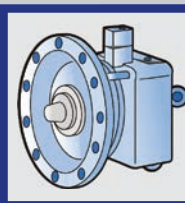


## LINEUP



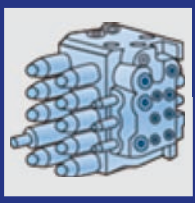
### ① ピン

油圧ショベルのアームやブームを  
連結する部品です。



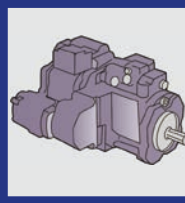
### ② 旋回モータ部品

油圧ショベル上部フレームの  
旋回駆動源です。



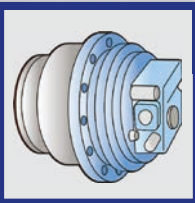
### ③ 油圧マルチコント ロールバルブ部品

油圧ポンプや油圧モータの  
制御装置です。



### ④ 油圧ポンプ部品

油圧ショベルの  
油圧発生源です。



### ⑤ 走行モータ部品

油圧ショベルの  
走行駆動源です。



### ⑥ トラックローラ

建設機械を支える  
走行ローラです。

# ピンの製造工程

PROCESS

## 材料・切断

大窪鐵工所ではS45CやSCM440などの  
特殊鋼を使用しています。  
まずはその材料を切断します。



## 旋盤

切断された特殊鋼の表面を、  
NC旋盤で削り取り、外形を整えます。



## マシニングセンタ

マシニングセンタで  
フライス加工や穴あけ加工を行います。



## 高周波焼入

高周波で表面を加熱し、  
焼入れを行い、表面を硬くします。



## 研削

NC研削盤を使い、  
砥石でピンの表面に磨きをかけます。

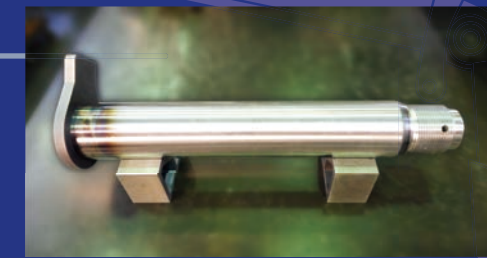


## 溶接

溶接ロボットを使い、  
プレートをピンに接合します。



## 完成





# 設備一覧

## FACILITY

最新鋭設備の導入により、品質の向上、納期・生産性向上といった幾多の経営課題をクリアすることで、世界でもトップブランドと評される企業から高い信頼を得てきました。

成長は、その人の気持ち／仕事への意欲に大きく左右されます。しかし、そのメンタル部分を変化させる要因は環境だと思います。当社は、社員一人一人が仕事への意欲を100%発揮できる環境作りに大いに力を入れています。設備投資はモノへの投資ではありません。活き活きと仕事に取り組むことで成長する“人”への投資です。

### NC 旋盤（計49台）

|              |      |
|--------------|------|
| 横形 NC 旋盤     | 40 台 |
| 横形 2 軸 NC 旋盤 | 6 台  |
| 立形 2 軸 NC 旋盤 | 3 台  |

### マシニングセンタ（計30台）

|            |      |
|------------|------|
| 横形マシニングセンタ | 14 台 |
| 立形マシニングセンタ | 16 台 |

### 研削盤（計29台）

|             |     |
|-------------|-----|
| NC センタレス研削盤 | 3 台 |
| NC 円筒研削盤    | 5 台 |
| NC 内面研削盤    | 5 台 |
| 円筒研削盤       | 2 台 |
| 万能研削盤       | 1 台 |
| 平面研削盤       | 5 台 |
| ラップ盤        | 6 台 |
| 両面平面研削盤     | 1 台 |
| ロータリー平面研削盤  | 1 台 |

### 鋸盤（計5台）

|       |     |
|-------|-----|
| 超硬丸鋸盤 | 3 台 |
| 帯鋸盤   | 2 台 |

### センタリング盤（計4台）

|         |     |
|---------|-----|
| センタリング盤 | 4 台 |
|---------|-----|

### ロボット（計8台）

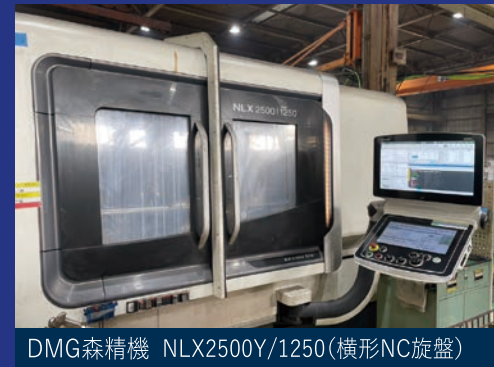
|            |     |
|------------|-----|
| 溶接ロボット     | 5 台 |
| ローディングロボット | 3 台 |

### 熱処理設備（計1台）

|         |     |
|---------|-----|
| 高周波焼入装置 | 1 台 |
|---------|-----|

### 検査機器（計7台）

|                |     |
|----------------|-----|
| 3次元測定機         | 2 台 |
| 真円度測定機         | 1 台 |
| 高さ・平面度測定機      | 1 台 |
| 輪郭形状 / 表面粗度測定機 | 1 台 |
| 硬度計            | 2 台 |



DMG森精機 NLX2500Y/1250(横形NC旋盤)



オークマ 2SP-V60(立形2軸NC旋盤)



DMG森精機 NHX5000(横形マシニングセンタ)



オークマ MB-4000H(横形マシニングセンタ)



DMG森精機 CMX800V(立形マシニングセンタ)



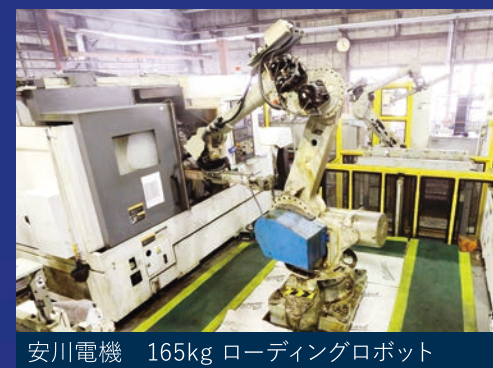
ミクロン精密 MPC-600C(NCセンタレス研削盤)



日本特殊工業 NCR-2000LL(センタリング盤)



ダイヘン FD-B4S(溶接ロボット)



安川電機 165kg ローディングロボット



東京精密 SVA fusion9/10/6(3次元測定機)

# 教育・研修制度

## TRAINING



当社の教育・研修内容は【材料】・【熱処理】・【加工】・【品質保証】・【生産管理】等、精密機械部品の製造に必要な領域をカバーしています。

新入社員は、機械加工に必要な知識や機械操作を学ぶために1年を通して**社外研修（Off-JT）**を受講します。同時に、製造部実習として、各工程・製造現場に入り、実際に加工しながら自社の製品や機械加工について学びます。

中途社員は各職場に配属されたのち、先輩に付いて製造現場作業のノウハウを身につけていきます（OJT）。自身のレベルに応じて希望の研修を受講することができる為、経験の有無を問わず、意欲ある方は誰でも**高精度加工の技術**を身につけることができます。

また、必要に応じて社内勉強会も開催しています。講師は中堅社員からベテランが担当し、その時々合ったテーマを取り上げ、事例を交えながら学んでいきます。

成長の為のスキルアップは会社が全面バックアップします。研修を通して**ミクロン単位の技術力**を身につけ、ともに「**誇り**」を懸けたモノづくりに挑戦しましょう。



技術技能ラーニングセンター